

令和7年度北信越高等学校体育大会

第58回北信越高等学校選手権水泳競技大会

兼 第93回日本高等学校選手権水泳競技大会予選会

監督者会議資料（競泳）

日 時 令和7年7月18日（金） 16:00～

会 場 敦賀市総合運動園プール 研修室

- 会議次第
- | | | | | |
|---|--------|-------------------------|------|-------|
| 1 | 開会の挨拶 | 福井県高体連水泳専門部 | 部長 | 荻原 昭人 |
| 2 | 歓迎の言葉 | 福井県水泳連盟 | 専務理事 | 河合 洋典 |
| 3 | 協議事項 | | | |
| | (1) | 開・閉会式について | | |
| | (2～5) | プール使用, 競技, 通告速報, 表彰について | | |
| | (6) | 全国大会申込について | | |
| | (7) | 会場使用について | | |
| | (8) | 配宿・弁当について | | |
| | (9～11) | 交通, 熱中症対策, その他について | | |
| 4 | 諸連絡 | | | |

配布物について

- | | |
|---------------|-------------------------|
| ①監督会議資料 | 1部（この冊子） |
| ②プログラム訂正用紙 | 1枚 |
| ③棄権届出用紙 | 1枚 |
| ④リレーオーダー用紙 | エントリー分の枚数（リレー出場校のみ） |
| ⑤選手登録番号一覧表 | 1部（リレー出場校のみ） |
| ⑥大会参加料領収書 | 1枚（競泳分） |
| ⑦監督・コーチ用ADカード | 各校人数分 |
| ⑧活動状況報告書 | 1枚（必要事項を記入して会議後, 受付に提出） |
- ※訂正や棄権がわかっている場合は, 監督会議終了後, 直ちにご提出下さい。

1 開閉会式について

- (1) 開会式は、選手10名（男子5名、女子5名）は9時20分までに、プールサイド（スタンドの反対側）の各県選手団用テントに集合すること。各県委員長は、各県のテント前に並び、選手団の統括をする。
- (2) 返還団は、各県応援テント横（スタートサイド側）に係員の指示により整列する。
- (3) 選手の服装は、各チームのユニフォームを着用する。
- (4) 閉会式についても、放送の指示により、開会式と同様に集合する。（残っている学校のみ）
- (5) 閉会式における表彰は、男女総合の8位入賞校まで行う。

2 プールの使用について

- (1) 会場の開門時間、練習時間については、大会実施要項に記載のとおりとする。
- (2) ウォーミングアップ時におけるダッシュレーンは、メインプール1・2・9レーン、サブプールの1レーンとする。事故防止のため必ずスタート側からの一方通行とする。バックストロークレッジはメインプールのみ1・2・9レーンに設置する。9レーンは折り返し側からのスタートとする。また、公式スタート練習は実施しない。ペースレーンは8レーンとし、クロールのみとする。
- (3) 危険防止のため、メインプールはパドル・チューブ、サブプールはパドルの使用を禁止とする。なお、サブプールの1レーンのみ、アシストチューブの使用を認めるが、あくまでもダッシュ優先とし、他の練習者の妨げとならないようにすること。
- (4) サブプールの2～8レーンはダイブを禁止とし、1レーンをダッシュレーンとする。ダッシュレーン以外でのダイブは禁止する。ペースレーンは設けない。
- (5) 昼休みにおけるメインプールでの練習時間は午前の競技終了から決勝競技開始の15分前までとする。

3 競技について

- (1) 2025年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 本競技会は予選、決勝とも9レーンで行う。
- (3) レースは予選・決勝を行う。なお、男子1500m自由形・女子800m自由形については、タイムレース決勝で行う。
- (4) 競技の進行は、プログラムに記載する予定時刻どおり行うことを原則とする。落雷など極端な悪天候、トラブル等発生時の予定変更は、各県委員長と大会総務が協議を行い、決定する。
また、熱中症特別警戒アラートが発令された場合など大会を中止せざるを得ない場合も各県委員長と大会総務が協議を行い、決定する。
- (5) 決勝進出の者が予選で同記録のため予定人員を超えた場合は、予選競技終了後、スイムオフを行う。
4×100mフリーリレー、4×100mメドレーリレーについては予選と同メンバー・オーダーとする。ただし、4×200mフリーリレーについては、抽選で優先順位を決定する。なお、補欠で同記録が複数いる場合、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (6) レース成立後は折返監察員の指示により直ちに横退水をする。ただし、レースの状況によっては係員が自レーンからの退水を指示する場合もある。また、リレーの引継後については、計時装置誤作動の原因とならないよう直ちに自レーンから上がる。
- (7) 招集は必ず選手本人が当該競技の開始20分前から点呼を受け、そのまま招集所を離れないこと。係員のチェックを確実に受け、失格とならないよう十分注意すること。
- (8) 予選を棄権する場合は当日9時までに所定の棄権用紙に記入（監督のサイン）し、選手受付に提出すること。
- (9) 決勝競技を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、予選競技終了後1時間以内に決勝競技棄権届を大会本部へ提出し、承認を受けること。
- (10) リレーオーダー用紙は、その競技開始60分前までに選手受付に提出する。提出後のメンバー変更は特別な事情がない限りできない。
- (11) 棄権用紙、プログラム訂正用紙、リレーオーダー用紙の予備は選手受付にて配布する。

4 通告・速報について

- (1) 予選では、各レース結果の通告を行わない。ただし、日本記録・日本高校記録・大会記録・全国大会参加標準記録を突破した場合は、その旨を通告する。各レースの結果は公式掲示板の掲示で確認すること。
- (2) 予選・決勝とも、途中時間・正式時間は1位のみ通告する。
- (3) 決勝進出者については、通告するとともに、公式掲示板にスタートリストを掲示する。
- (4) 決勝結果については8位まで通告を行う。
- (5) 公式掲示板はエントランスホールとスタンド横に設置する。各県保存用の速報は、各県委員長に1部配布する。
- (6) 予選終了後、決勝スタートリストをプログラム販売所で1部100円にて販売する。

5 表彰について

- (1) 表彰は決勝競技終了後、直ちに各種目第3位までの入賞者の表彰を男女同時に行う。
該当選手はそのままプールサイドの表彰選手待機所で待機すること。
(男子1500M自由形と女子800M自由形については、其々の終了後直ちに表彰。)
- (2) 各種目第8位までの入賞者に賞状を与える。レース終了1時間後以降に賞状引換所（1階）へ取りに来ること。

6 全国大会申込について

- (1) 全国大会実施要項にしたがい、全国大会出場権を得た選手（チーム）は、関係書類を全国大会受付所（1階）で受領し、所定の用紙に必要事項を記入の上、提出すること。
- (2) 受付時間は大会2日目（9：30～17：30）および3日目（9：30以降）とする。
- (3) リレー種目を申し込む際は、出場資格を得たメンバー4人を記入すること。
- (4) その他全国大会申込みにについて不明な点は、各県委員長に問い合わせること。

7 会場使用について

- (1) 選手・監督・引率責任者・コーチの開門時間は7時30分とする。7時以降の整列・待機とする。保護者の入館時間は8時30分とする。8時以降の整列・待機とする。
- (2) 監督・引率責任者・コーチは、ADカードを必ず首から下げて1階出入り口を利用すること。一般の方は館内への立ち入りを禁じ、2階スタンドのみの利用となる。ただし、トイレは、館内2階のみを使用する。なお、ADカードの追加は、学校受付にて1校につき1枚までとする。
- (3) メインスタンドを除く館内は、上履きを使用する。（土足厳禁）なお、サブプールについては、履き物を一切禁止する。（裸足）
- (4) メインスタンドは中央通路より前列を一般席とし、中央通路より後列を各県選手応援席とする。応援席は抽選で各県別に割り振る。なお、スタンドでのテントの設置及びブルーシート等での場所取りは禁止する。
- (5) 選手、監督の控え場所は、プールサイドの各県応援テント、メインスタンド裏、および会議室とサブプール2階を各県別に割り振る。なお、メインスタンド裏に関しては簡易テントを設置する。ただし、各県の割り振られた場所を使用すること。
- (6) 更衣室は男女とも2か所利用できる。更衣室の利用については各県ごとに割り振りがありますので、事前に確認すること。ロッカーの使用を禁止とする。また、更衣室での携帯電話の使用は禁止する。携帯電話等の着信音が周囲の方々の迷惑とならぬようマナー等を守ること。
- (7) 飲食は選手控え場所ですること。更衣室、サブプールでの飲食は禁止する。（水分補給は可）
- (8) 部旗・横断幕は、メインスタンド最前列のコンクリート壁に設置すること。
- (9) スタンドにおける私物等はその日のうちに必ず撤去すること。残っている場合はこちらで撤去する。
- (10) 選手控え場所の敷物等については、7月19日（大会1日目）以降は置いて帰ってもかまわないが、整理・整頓しておくこと。紛失、汚損等があっても一切責任を負わない。
ただし18日（前日練習日）については、すべて持ち帰ること。
- (11) ゴミは、弁当の空箱以外はすべて持ち帰ること。
- (12) 応援はプールサイドの各県応援テントおよびスタンドから行う。鳴り物の使用は禁止する。
また、見苦しい服装での応援や周囲の迷惑になるような行為はしないこと。

- (13) 1階エントランスホール、サブプール、屋外通路は、毛布等での場所取りを禁止する。
- (14) 館内コンセント等の電源の使用は禁止する。
- (15) カメラ・ビデオによる撮影は撮影許可申請書の交付を受けた者のみとする。許可申請書は事前に福井県水泳連盟 HP でダウンロードし必要事項を記入の上、受付に提出し、1日つき100円（リストバンド代）を支払う。撮影時には撮影機材を所持する手首に着用し、係員から見えるように使用すること。なお、ADカードを所持している者は、撮影許可申請書を不要とする。
- (16) 競技会において、撮影した動画や画像を Web サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず公開者が各権利者の許諾を受けるようお願いします。
- (17) 敷地内は全面禁煙につき、敷地内での喫煙は禁止する。

8 配宿・弁当について

- (1) 宿泊・食事については宿泊要項にしたがう。
- (2) 弁当引き換えは、弁当引換所（会場図10）で11時～13時の間に行う。
引き換え後はできるだけ早く食すること（持ち帰り禁止）。また、空箱の回収は14時30分まで引換所にて行う。それ以降は各所属で処理すること。
- (3) 宿泊・弁当等の問い合わせ受付は、専用デスクにて配宿担当業者（東武トップツアーズ）が行う。

9 交通について

- (1) バス・自家用車等を利用する選手の乗降については駐車場で、タクシーの乗降はプール横のバス停付近で行うこと。プール正面入口での駐停車や路上での乗降・荷降ろしは禁止する。
- (2) 19、20日は野球大会が同運動公園内で開催され、混雑が予想されるため、時間に余裕を持って来場すること。公共交通機関の利用や、車両の乗り合わせなど、できる限りの工夫・協力を依頼する。また、園内や近隣の路上駐車等の迷惑行為は禁止するとともに、駐車場におけるトラブルについて、当方では一切の責任を負わないものとする。

10 熱中症対策について

- (1) 大会運営側でも熱中症対策は十分行いますが、各学校・選手・先生方・保護者の方々もこまめに水分を摂取するなど熱中症対策をしっかり行うこと。
- (2) サブプールにアイスバスを一基のみ大会運営側で設置する。各学校で持参する場合は、サブプール内のアイスバスエリアに設置することができる。アイスバスの水に関しては、サブプール内の水道水の利用を可とするが、氷等に関しては各学校で準備すること。

11 熱中症対策について

- (1) 大会運営側でも熱中症対策は十分行いますが、各学校・選手・先生方・保護者の方々もこまめに水分を摂取するなど熱中症対策をしっかり行うこと。
- (2) サブプールにアイスバスを一基のみ大会運営側で設置する。各学校で持参する場合は、サブプール内のアイスバスエリアに設置することができる。アイスバスの水に関しては、サブプール内の水道水の利用を可とするが、氷等に関しては各学校で準備すること。

12 その他

- (1) 競技会場において負傷者、疾病者が発生した場合は、教護室にて応急処置を行う。医療機関への必要がある場合は各学校での対応とすること。
- (2) 競技会場内で発生した盗難・紛失・荷物の取り間違い等に関して、主催者側は一切の責任を負わない。貴重品等は、各自・チームで管理を徹底すること。
- (3) 忘れ物等は大会期間中大会受付にて預かる。大会終了後1週間は下記連絡先にて保管し、その後は処分する。

〈連絡先 0776-23-3489 啓新高等学校 中野裕美子〉